

三年生 国語 学習プリント

三年 組 名前

まとめ



4 状況の中で

状況を捉え、人の生きる姿や社会について考えを深める

- ① 次の表及び文は、ある生徒が、「挨拶―原爆の写真によせて」と「故郷」の学習後に書いた「学習のまとめ」です。後の語群の中から空欄（ ）に当てはまる言葉を探し、入れましょう。

【状況の比較】

<p>現在</p>	<p>過去（回想）</p>	
<p>・（ ）（ ）な今日の顔 ・すがすがしい（ ）の顔 ・地球が（ ）を週百個所持 ・（ ）（ ）のきわどい淵</p>	<p>・第二次世界大戦中 ・一九四五年八月六日の朝 ・（ ）に原爆が落とされた ・一瞬にして二五万人の人が死んだ</p>	<p>「挨拶―原爆の写真によせて」</p>
<p>・わびしい（ ）（ ）がいささかの ・（ ）もなく ・長いこと一族で住んでいた古い家は、今は（ ） になった</p>	<p>・家の暮らし向きも楽 ・「私」は（ ）（ ）でいられた</p>	<p>「故郷」</p>

「挨拶―原爆の写真によせて」と「故郷」を比べてみると、共に
 ()と現在、現在と()が対比させられている。時代
 や()が変わっていく中で、それぞれの作者は、自分の伝え
 たいことを表現しているのだとわかった。

過去	未来	長崎	子ども	農村	朝	夕べ	状況
活気	異郷	他人の持ち物	明け渡し	広島	明日		
村々	原爆	油断	坊ちゃん	帰郷	すこやか	美しい	
生	安らか	社会	死	場面	登場人物	回想	

2

文学的作品の題名には、その作品の中核となる事柄や、主題を想起
 させる言葉などを織り込んで付けられることが多くあります。
 「挨拶―原爆の写真によせて」と「故郷」の題名について、作者はど
 のような思いで題名としたのかをそれぞれに考えて書きましょう。

【挨拶―原爆の写真によせて】

【故郷】